



主 催

「沈黙の春・60年後の現実」トークセッション実行委員会

レイチェル・カーソン

沈黙の春

60年後の現実

トークセッション

日 時

10/8

(土)

2022 年

13:30~15:30



どなた
でも
参加できます

入場
無料

開催趣旨

いま、農薬散布により、農地も虫たちも人も蝕まれています。農地では劇薬だった農薬は減ったものの、大量に散布される農薬などによって、土の中の微生物が減少して土が死につつあります。野原から虫の鳴き声が消え、ヘビや鳥が減少し野生動物も極端に減りました。

また、人々の健康被害も静かに進みつつあり、とりわけ未来をつくる子どもたちへの被害も拡大しています。このことは、現在を生きる大人たちの責任だと思います。現状を変えようという気持ちを持ち、訴えることが大切です。私たちの責任は重いのです。

この企画は、1962年にアメリカのレイチェル・カーソンが、有機塩素系殺虫剤や農薬などによる環境汚染についてアメリカで出版した「沈黙の春」から、ちょうど60年が経ったことを顕彰しようと思い立ったことから動き出しました。

大きな池に石をポトンと落としたような感じかもしれませんが、何もしなければ何も起こりません。2時間という短い時間、ご来場者にできるだけ討議に参加できる形式で、想いを語って考えていただけたら幸いです。

新米祭り同時開催

プログラム

13:00 開 場

13:30 開 演

〈トークライブ〉山内晴雄×きくち教児

〈パネルディスカッション〉

コーディネーター きくち教児

パネラー 山内晴雄 大室有美 大嶽喜久

〈アトラクションⅠ〉ミニコンサート

シンガーソングライター 齋藤ひさし

〈シンポジウム〉きくち教児×今井隆×来場者

〈アトラクションⅡ〉クイズ大会

15:30 閉 会

ところ

稲沢市民会館 中ホール

(名古屋文理大学文化フォーラム)

愛知県稲沢市正明寺3丁目114番地

【お問い合わせ・申込み】

mail t.imai@ryunohitomi.jp

☎ 0576-74-1191(今井隆)

★裏面が FAX での申込用紙になっています。

主催 ● 「沈黙の春・60年後の現実」
トークセッション実行委員会

➡ FAX 0576-54-1836

FAX でのお申込みは裏面から



上記 QR コードで読み込んで
御利用ください。



FAX 0576-54-1836

「沈黙の春・60年後の現実」トークセッション参加申込書

申し込みがなくても参加は可能ですが、会場整理のためにご協力ください。

2022 年 月 日

私たちは、以下の通り上記トークセッションに参加します。

参加費は無料です。本用紙で事前申し込みの方に、龍の瞳の玄米レトルトを差し上げます。

氏 名	所 属	紹 介 者

上記名簿は、実行委員会で管理し、流用はしません。

パネラーなどの紹介

〈コーディネーター〉 きくち教児（調理師・日体協指導員・鍼灸師）

〈パネラー〉 山内晴雄（祖父江のほたるを守る会 理事長）

大室有美（子育て支援・学校給食で地域を笑顔にする活動を推進）

大嶽喜久（安全で美味しいお米の生産者）

今井 隆（株式会社龍の瞳 社長・環境に優しい農業を追求）

「沈黙の春・60年後の現実」トークセッション実行委員会

お問い合わせ （株）龍の瞳 0576-74-1191